

(法第28条第1項関係様式例)

平成25年度事業報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブ

主たる事務所の所在地 長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉332-4
代表者氏名 理事長 長岡 秀秋
電話番号 0267-44-6680

1 事業の成果

私たちスポーツコミュニティ軽井沢クラブは、総合型地域スポーツクラブとして、軽井沢に住み、集うすべてのスポーツを愛する人々と共に、スポーツの振興と発展、コミュニティの活性化、社会の公益に寄与することを目的に設立いたしました。

2004年7月に発足しましたので、早いもので今年度はちょうど10周年という節目の年になります。これもひとえに、本日お集まりいただいたクラブの関係者の皆様方や、共にスポーツを楽しんで来たスポーツの愛好者の皆様他すべてのクラブを応援していただいた皆様のおかげと深く感謝申し上げます。欧米型のクラブスポーツ文化を普及させ、スポーツを楽しみ、スポーツを通して地域のコミュニティを創出したいとの思いでやっておりますが、まだその成果は道半ばです。しばらくクラブ運営が苦しい時期もありましたが、クラブ職員と関係者の皆様の協力と努力によって、ようやく経営的には少し落ち着いてまいりました。

私たちはこの10周年を契機ととらえ、もう一度初心に立ち返り、クラブの活動理念、ビジョンを見直し、町や地域住民の皆さまから、愛され期待される役割について考え、これからの5年、10年に向けて、スタッフ全員で進んでまいりたいと考えております。

平成25年度は、クラブの主な事業として、昨年は4月に待望の『軽井沢アイスパーク』がオープンし、当クラブは風越パークコーオペレイションの一員として、施設の管理や運営に携わってまいりました。特に自主事業の充実やサービスの向上に努め、町内外の多くのカーリングファンや初心者の方々に、沢山施設を利用していただき、カーリングの普及に努めることができました。「軽井沢アイスパークオープニングイベント」では、国際カーリング選手権大会を中心に、レディースマッチ、ファッションショーなど数々のイベントなどを開催し、《カーリングの聖地軽井沢》をPRすることができました。

直営の『アイアンスタジオ』では、地域の皆様にフィットネスジムの利用、指導をさせていただく他に、世界女子カーリング選手権などに、全日本代表中部電力チームのトレーナーとして帯同し、アスリート支援を行いました。

『木もれ陽の里 健康増進棟』には当クラブより健康運動指導士を派遣し、保健福祉課や軽井沢病院から派遣された理学療法士と連携しながら、利用者ひとりひとりの身体の状態や体力レベルに合わせた運動指導をおこなっております。さらに施設営繕、お客様の安全管理業務なども担当してまいりました。

ところで、当クラブでは『地域からトップアスリートを輩出する』ための取組みとして、全日本代表の男子カーリングチーム「SC軽井沢クラブ」を支援しております。今年はソチオリンピック出場を目指して頑張りました。しかしドイツでおこなわれたオリンピック最終予選で惜しくも敗退、オリンピックの夢は持ち越しとなりましたが、この4月に北京でおこなわれた世界選手権では、堂々の5位に入賞することができました。チームは4年後の平昌五輪に向けて始動いたしますので、引き続き大きなご声援をよろしくお願い致します。

私たちNPO法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブは、軽井沢のスポーツ文化の未来に向けて、スポーツを愛する地域の皆様と共に、ピンピンと長生きできる健康づくり、笑顔でスポーツができる地域づくり、子供の時からスポーツで育む人づくりを目標に励んでまいりたいと考えております。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位:千円)
地域スポーツ事業	・町営スポーツ施設の指定管理 ・指定管理業務にかかる自主事業 ・スポーツ教室基盤強化事業 ・クラブ・イン・クラブ	(A) 随時 (B) 主に軽井沢アイスパーク (C) 7名	(D)地域住民 (E)35,000人	107,543千円
アスリート支援事業	・直営フィットネススタジオ運営管理 ・請負および派遣指導業務	(A) 毎日 (日曜日除く) 10:00～22:00 (B) 主にクラブ直営 フィットネススタジオ (C) 1名	(D)地域住民 (E)4,400人	8,700千円
健康増進事業	・町営健康増進施設での請負業務 -運動指導 -安全管理・施設管理 -データベース管理・プログラム開発・ 評価	(A) 毎日 (月曜日除く) 10:00～21:00 (B) 木もれ陽の里健康増進棟 (C) 4名	(D)地域住民 (E)10,800人	12,291千円
集客交流事業	・グランフロント軽井沢開催 ・(受) 軽井沢マラソンフェスティバル開催 ・(受) 高齢者&ユニバーサルスポーツ祭開催 ・スポーツプログラムの受託 ・軽井沢カーリング活性化プロジェクト ・(受) カーリングナショナルトレセン事務局	(A) 不定期 (B) 軽井沢町内 (C) 3名	(D)地域住民・ 観光客 (E)10,000人	40,186千円

※詳しい事業報告につきまして、別紙を添付致します。

(2) その他の事業 ≫ 該当する事業はありません

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位:千円)

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 (1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については、事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については、事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。